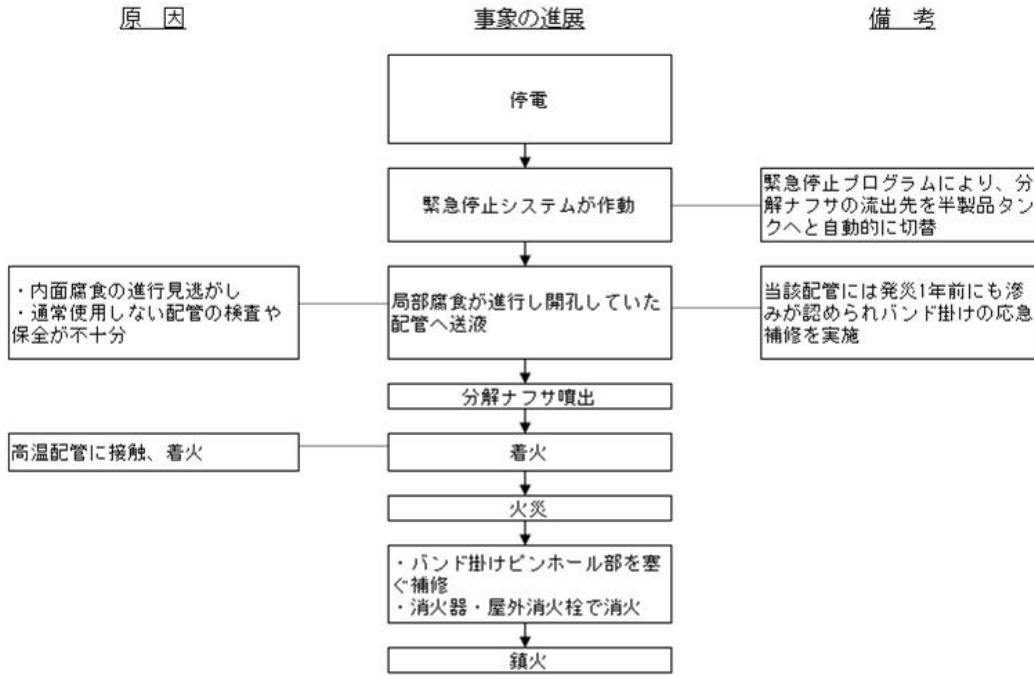




ガス化脱硫装置からのナフサ配管より漏洩火災

事象進展図

00052	ガス化脱硫装置からのナフサ配管より漏洩火災
発災年月日	1999年5月31日
装置	ガス化脱硫装置
運転状況	装置・機器のシャットダウン中
特徴	緊急時シーケンスで腐食が進行していた配管に送液し漏洩



再発防止対策
①定期修理工事まで当該配管を使用禁止、配管を全面更新 ②類似配管の総点検を実施 ③配管の保安管理基準を設定 (余寿命予測の精度向上、2年毎に検査実施、運転管理・設備管理・保安管理の3部門で対処)
安全専門家コメント
事故はえてして付属設備の不備から発生する。使用頻度の少ない配管でもメインの装置と同等の管理が必要である。通常使用しない配管内は気液の2相分離や腐食媒体の存在で腐食されやすい環境になりやすい。そのような配管はピックアップしリスト化して、きめ細かな維持管理が必要である。浸みの兆候があったのに放置された。どのような判断で来年に回されたのであろうか。根拠が無いのに判断することは一番やってはならないことだと考える。

引き金事象発生の原因
製品タンク切り替え先の送液配管に局部腐食による開口 空気雰囲気配管上半分で水蒸気凝縮により錆が発生 電解質の環境下で局部電池腐食が進展

事故の引き金事象
局部腐食により開口していた配管へ送液

事故に関係した直接・間接要因
《保守・点検要因》 点検・検査不良 保守・保安不良



ガス化脱硫装置からのナフサ配管より漏洩火災

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

- ・フレキシコーカ装置で漏洩・着火、産業と保安、Vol.15、No.20、P.10、1999年
- ・消防庁、ガス化脱硫装置ナフサ配管火災、危険物に係る事故事例 - 平成11年、P.72-73
- ・川崎市消防局予防部保安課、ナフサ配管漏洩火災、川崎市コンビナート安全対策委員会資料、1999年

▶ 添付資料



[図1 ガス化脱硫装置概略図](#) (57 KB)



[図2 留出配管概略図](#) (41 KB)

▶ キーワード(> 同義語)

🔑 配管 > パイプ

▶ 関連情報